

令和8年度 グリーン物流パートナーシップ会議  
物流パートナーシップ優良事業者表彰 応募要領

## 1. 目的

物流分野における環境負荷の低減、物流の生産性向上等持続可能な物流体系の構築に関し顕著な功績があった取組に対して、その功績を表彰することにより、企業の自主的な取組への意欲を高めるとともに、グリーン物流の普及拡大を図ること及び持続可能な物流体系の構築に向けた取組を促進することを目的としています。

## 2. 表彰について

### (1) 大賞（大臣表彰）

物流分野における環境負荷低減や物流の生産性向上等を実現し、他と比べて著しく顕著な功績のあった事業者に対して、大臣表彰を行います。荷主が中心となって行った取組について経済産業大臣より、物流事業者が中心となって実施した取組について国土交通大臣より表彰を行います。

### (2) 優秀賞（局長級表彰）

環境負荷低減に資する効果及び総合物流施策大綱（2026年度～2030年度）の5つの柱※に鑑みて、特に優れた取組を実施した事業者に対して、局長級表彰を行います。荷主が中心となって実施した取組について経済産業省商務・サービス審議官より最大3件、物流事業者が中心となって実施した取組について国土交通省大臣官房総括審議官より最大3件の表彰を行います。

※5つの柱の内容は下記のとおりです。

#### (i) サービスの供給制約に対応するための徹底的な物流効率化

- ・物流ネットワークの自動化・省人化の推進（自動運転トラック、自動物流道路など）
- ・効果的な物流体系の構築に向けたインフラ整備や新モダリティ等の推進
- ・地域のラストマイル配送等の持続可能な提供の維持・確保

#### (ii) 物流全体の最適化に向けた商慣行の見直しや荷主・消費者の行動変容、産業構造の転換

- ・改正物流法等を通じた荷主・物流事業者・消費者等の連携・協力の強化
- ・適正な運賃収受等に向けた価格転嫁の円滑化と取引環境の適正化の推進
- ・トラック適正化2法等を通じたトラック運送業界全体の構造転換の推進

#### (iii) 持続可能な物流サービスの提供に向けた物流人材の地位・能力の向上と労働環境の改善

- ・トラック・倉庫・鉄道・船舶・港湾・航空等の物流人材の確保・育成、労働環境の改善、生産性向上の推進
- ・トラックドライバーの休憩環境の改善
- ・輸送の安全確保に向けた対策

#### (iv) 物流に携わる多様な関係者の連携・協力による物流標準化と物流DX・GXの推進

- ・フィジカルインターネットの実現を見据えた物流標準化・デジタル化の推進
- ・持続可能な地球環境やカーボンニュートラルの実現に向けたサプライチェーン全体の脱炭素化の推進

(v) 厳しさを増す国際情勢や自然災害等に対応したサプライチェーンの高度化・強靱化

- ・サプライチェーンの高度化を通じた我が国の物流の国際競争力強化の実現
- ・我が国の物流システムにおける経済安全保障やサイバーセキュリティ等の確保
- ・大規模自然災害等に備えた物流ネットワークの強靱化

(3) 特別賞（グリーン物流パートナーシップ会議特別賞）

大賞・優秀賞に準じる取組、特定の審査項目で突出した功績や際立った特色があると認められる取組等を実施した事業者に対して、有識者より表彰を行います。

3. 応募資格等

(1) 応募資格

荷主・物流事業者など複数事業者、団体間のパートナーシップにより実施される物流の改善方策を通じ、CO<sub>2</sub>排出量削減等の環境負荷低減、物流 DX や物流標準化の推進等による持続可能な物流体系の構築を実現した取組（1か月以上の実績があるもの）を行った事業者（中小企業含む）を対象とします。

尚、応募資格に該当する取組が複数ある場合、それぞれ単独での応募となります。関連性のない複数の取組をまとめて1つの案件とすることはできませんのでご注意ください。

(2) 募集期間

令和8年6月19日（金）～令和8年8月18日（火）

(3) 提出物 ※以下の3点をダウンロードしていただき必要事項の記入をお願いします。

○別添 申請書（様式）（ワード形式）

○様式1 CO<sub>2</sub>排出量計算シート（エクセル形式）

※様式1を使用したCO<sub>2</sub>排出量の算出が困難な事業形態の場合には、別途任意の様式をご提出ください。

○様式2 事業概要（パワーポイント形式）

(4) 提出方法：メールでの送付

上記3.（3）提出物は、「6. お問い合わせと申請書提出先」記載のメールアドレスに電子媒体にて募集期限までにご送付ください。

※メールでの送付が困難な場合、紙媒体の3.（3）提出物を6. 記載の住所宛てに郵送または信書便にて募集期限（当日消印有効）までにお送りください。（朱書きで「優良事業者表彰申請書在中」と記入のこと）。

(5) 選考について

グリーン物流パートナーシップ会議事業推進委員会にて審査し、候補事業を選考します。応募内容は事務局（経済産業省、国土交通省、（公社）日本ロジスティクスシステム協会、（一社）日本物流団体連合会）に共有され、その後、経済産業省、国土交通省内での審査を経て、受賞した取組については公表します。尚、受賞したら発表することが前提になります。

## (6) 選考基準

環境負荷低減（CO<sub>2</sub> 排出削減量・削減率等）に資する効果、及び、新規性、困難克服性、継続性（将来性）、業界への啓発や波及効果等、加えて、総合物流施策大綱（2026 年度～2030 年度）の 5 つの柱（①徹底的な物流効率化、②商慣行の見直し、行動変容、産業構造の転換、③物流人材の地位・能力向上、労働環境の改善、④連携・協力による物流標準化、物流 DX・GX 推進、⑤サプライチェーンの高度化・強靱化）の視点を踏まえて、総合的に判断します。

## (7) 注意事項

審査を踏まえ、申請書提出先とは異なる省から表彰を行う場合がございます。

○ 3. (3) 提出物は原則として返却しません。

○ 応募の際に記入された個人情報を選考以外の用途には使用しません。事実内容等の確認のため、担当より連絡をさせていただく場合がございます。

○ 前年度表彰式（令和 7 年 12 月 23 日）以降の期間に、応募者において以下欠格事由に該当する事象が発覚した場合、選考の対象から除外、もしくは今年度表彰の決定を取り消す可能性があります。

- ・ 訴訟が継続中の場合
- ・ 事故・事件を起こした場合
- ・ 法令違反等により行政上又は司法上の取り調べ・立ち入り検査等を受けた場合
- ・ 刑の確定又は行政処分を受けた場合
- ・ その他表彰することが適当でないような事実を報道された場合 等

## 4. グリーン物流パートナーシップ会議での取組内容紹介について

表彰受賞者のみなさまには、本年 12 月開催（予定）の「グリーン物流パートナーシップ会議」において、表彰を行うとともに、取組内容をご紹介いただく予定です。ただし、情勢を踏まえ、開催中止や実施方法の変更の可能性がある旨、ご了承ください。

また、これらの取組内容については、以下の各機関の HP に掲載させていただきます。

- ・ グリーン物流パートナーシップ ホームページ (<https://www.greenpartnership.jp/>)
- ・ 国土交通省公式ホームページ (<https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/GreenLogisticsPartnership.html>)
- ・ 経済産業省公式ホームページ (<https://www.meti.go.jp/policy/economy/distribution/greenpartnership/greenpartnership.html>)

## 5. 表彰までのスケジュール

募集期間：令和 8 年 6 月 19 日（金）～令和 8 年 8 月 18 日（火）

結果公表：令和 8 年 12 月上旬（予定）

表彰式：令和 8 年 12 月下旬（予定）

※表彰式は「グリーン物流パートナーシップ会議」内で実施します（予定）。

ただし、情勢を踏まえ、開催中止や開催方法の変更の可能性もある旨、ご了承ください。

## 6. お問い合わせと申請書提出先

**【荷主事業者が中心となって実施した取組】** 経済産業省宛てに申請、お問い合わせください。

経済産業省 商務・サービスグループ物流企画室

- 担当者：阿部（あべ）、新井（あらい）
- 住所：〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号
- 電話：03-3501-0092
- メールアドレス：[bzl-s-shosa-butstryukikaku@meti.go.jp](mailto:bzl-s-shosa-butstryukikaku@meti.go.jp)

**【物流事業者が中心となって実施した取組】** 国土交通省宛てに申請、お問い合わせください。

国土交通省 物流・自動車局物流政策課

- 担当者：佐々木（ささき）、中村（なかむら）
- 住所：〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
- 電話：03-5253-8799
- メールアドレス：[sasaki-t27c@mlit.go.jp](mailto:sasaki-t27c@mlit.go.jp)  
[nakamura-n2ez@mlit.go.jp](mailto:nakamura-n2ez@mlit.go.jp)

※メールでお問い合わせをいただく際は、必ず上記の2アドレス全員を宛先としてください。

**【CO<sub>2</sub>排出量算出方法の参照先】**

ロジスティクス分野におけるCO<sub>2</sub>排出量算定方法 共同ガイドライン Ver. 3.2

URL：<https://www.greenpartnership.jp/co2>